

第3回全国和算研究（松山）大会

第17回 平成19年8月18日（土）、19日（日） 1泊2日 にぎたつ会館
兼「第3回全国和算研究（松山）大会 一和算を教育現場に一」 参加者：102人

【第1日 8月18日（土）13:00～21:00】

開会行事

(1) 挨拶

愛媛和算研究会会長 浅山秀博

日本数学史学会会長 佐藤健一

(2) 祝辞

松山市教育委員会教育長 土居貴美

記念講演

演題 「和算を教育現場に」

講師 日本数学史学会会長 佐藤健一

研究発表

(1) 中学・高校における和算を活用した取り組み

—江戸時代には日本独自の数学が栄えた—

……………筑波大附属駒場中・高校 牧下英世

(2) 塚積術について

……………近畿数学史学会・大阪大学名誉教授 竹之内 脩

(3) 「観新考算変」による長野県内算額の解法

……………長野県和算研究会 北原 勲

(4) 川之江大岡八幡神社算額の解法について

……………近畿数学史学会・東大寺学園 小寺 裕

(5) 楢円周について

……………長崎和算研究会 米光 丁

(6) 伊佐爾波神社の算額（大西佐兵衛の算額：『容術3』にある古代解の解説、
小嶋又兵衛の算額：『容術』28にある古代解の解説）

……………愛媛和算研究会 武田三千雄

[紙面発表]

「考える力」を育てるための、算額を用いた図形指導の工夫

……………愛媛大学教育学部附属中学校 吉本浩司

[伊佐爾波神社の算額見学（16:30～18:00）] 「伊佐爾波神社」回廊に全22面が特別公開

(1) 挨拶 伊佐爾波神社宮司 野口光比古

(2) 解説 愛媛和算研究会会長 浅山秀博

懇親会（19:00～21:00）

【第2日 8月19日（日）9:00～11:40】

算額見学

「伊豫稻荷神社」：岩田源介の算額（1797（寛政9）年）

「三津巖島神社」：塩田民之丞の復元算額（1810（文化7）年頃

平成17年12月23日復元奉納（愛媛和算研究会）